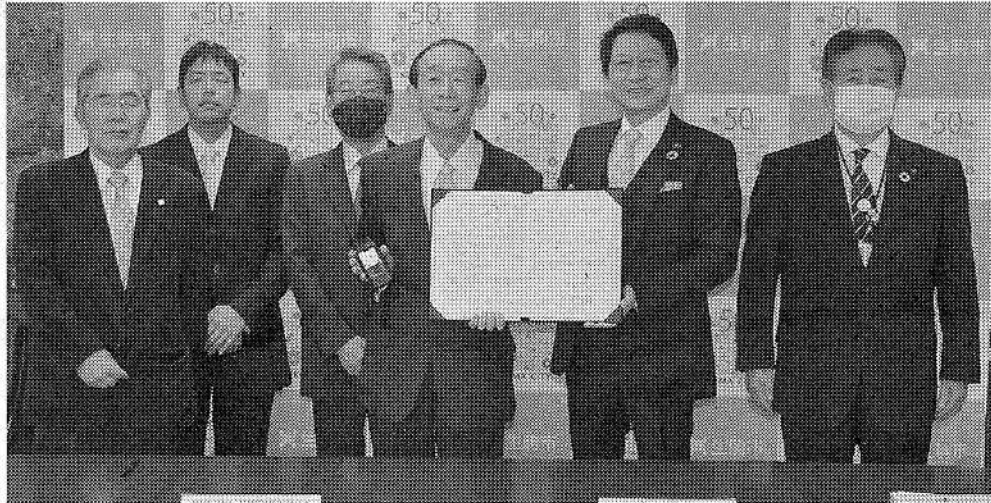


災害時、正確な情報を

生駒市アマチュア無線非常通信協力会

生駒市と協力協定締結



協定を締結した生駒市の小紫市長（右から2人目）とIAEの杉江会長（同3人目）＝25日、生駒市東新町の市役所

大規模災害に備え、生駒市と同市アマチュア無線非常通信協力会（IAE）は25日、災害発生時の情報収集や伝達に協力する協定を結んだ。

IAEは昨年2月、市内のアマチュア無線愛好家の有志で結成。現在会員は約40人。各会員は災害時に備えて非常用電源を整えている。昨年12月には、市と大地震発

生に備えた連携訓練を実施した。

協定では大規模災害が発生した場合、市は情報の収集や伝達の協力をIAEに要請できる。それを受けIAEは市災害対策本部内にアマチュア無線局を臨時開設し、通信を行う。地域にいる会員はそれぞれ近隣の被災状況などを収集して市に提供。市の情報発信にも協力する。市とIAEは毎年1回以上、連携訓練も実施することとしている。

市役所での協定締結式で、小紫雅史市長は「災害時の情報の正確な収集、発信には複数の手段を持つのが基本と考えており心強い。災害の備えをしっかりと

していきたい」と抱負。

IAEの杉江久男会長は「災害はいつ起こるか分からないが確実に起こる。訓練して情報を伝達していきたい」と述べた。